



Vol.143
(2019.10)

学園便り

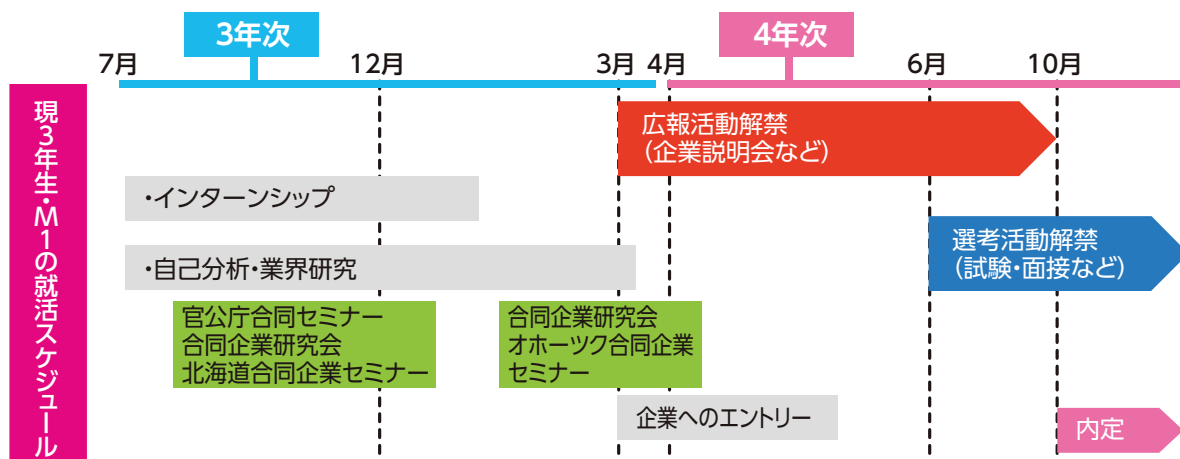
GAKUEN



就 職	2 ~ 6	トピックス	12 ~ 15
最新シューカツ事情 採用内定者の声 就職支援室から学生・保護者の皆様へ		大学祭 北見ほんち祭り舞踊パレード 各体育大会 父母懇談会	
ピア・サポート	7	サークル紹介	16
ピア・サポーターから		スキー部 柔道部 軽音楽部 囲碁・将棋部	
留 学	8 ~ 9	お知らせ	17 ~ 20
留学・研修体験記 異文化交流してみよう！		北見工大生協から 図書館から 学生相談室から	
教員紹介	10 ~ 11	学事日程	21
新任教員紹介 応用化学系 助教 陽 川 憲 情報通信系 助教 馬 場 智 之			

最新シューカツ事情

就職活動のスケジュール



就職活動を取り巻く状況は年々変化しており、経団連が、2021年卒業予定の現3年次・M1（博士前期課程1年）から就職採用活動のルール「採用選考に関する指針」を廃止することを決定した報道は皆さんもご存じのことと思います。それを受けて、政府が新たな方針を打ち出し、広報解禁時期が3月、選考解禁時期が6月と従前のルールを引き継ぐこととなりました。

3月の広報解禁から6月の選考解禁まで、滑り出しから選考までの期間が短い分、どの企業も1 day インターンシップを実施する等、実際はこのスケジュールよりも早い段階から動いています。今年の状況でいくと、3月～4月には面接のピーク、内定出しも4～5月にピークを迎えます。広報解禁から選考解禁までの期間が短いため、多くの就活生が説明会や面接に追われ「もっと早く準備をしておけばよかった」と実感するのも事実です。3年次・M1の皆さんは、自己分析や業界研究を今のうちから確実に進めておくことが、後の自分を助けることになります。

大学でもそんな皆さんをフォローするために、様々な進路選択ガイダンスやキャリア支援セミナーを開催します！また、早い時期から学生の皆さんが企業の方と直接触れ合える機会を増やすため、11月～来年2月まで数多くの企業セミナーを開催します。後期定期試験の終了後すぐの、オホーツク合同企業セミナーや本学最大規模の合同企業研究会も開催しますので、積極的に参加して下さい。

なお、現1年次・2年次の皆さんも気軽に参加できるセミナーを用意していますし、先輩の話を聞いたり、新聞を見たりして、日頃から社会の動向にアンテナを張るようにしましょう。

また、本学に訪れた企業担当者からは「北見工大の学生さんは真面目で純粋な方が多く、ぜひ採用したい」と言う声を、よく頂戴します。皆さんがこの大学で過ごした4年または6年の期間、そこで学んできたこと、築いてきた人間関係や体験、感じたこと、全てが皆さんの財産です。就活中はめげることもありますが、その体験も将来振り返った時に自分が歩いてきた道になっているでしょう。

1歩1歩着実に進んでいけば、内定の吉報が届くはず！がんばれ、シューカツ生！

▼今後の就職支援行事（日程・内容は変更することがありますので、HP等をこまめにチェックしてください）

- ・11月9日（土） 官公庁合同セミナー
- ・11月5日（火） 第4回進路選択ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座Part 1」
- ・11月19日（火） 第5回進路選択ガイダンス「業界・職種研究」
- ・11月23日（土） 北海道合同企業セミナー
- ・12月3日（火） 第6回進路選択ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座Part 2」
- ・12月10日（火） 第7回進路選択ガイダンス「合同企業研究会の回り方」
- ・12月14日（土）、21日（土） 合同企業研究会
- ・開催日程未定 SPI対策模試（Web）
- ・1月21日（火） 第8回進路選択ガイダンス「面接対策」
- ・1月28日（火） 模擬面接
- ・2月4日（火） 第9回進路選択ガイダンス「就活直前まとめ講座」
- ・2月19日（水） オホーツク合同企業セミナー
- ・2月20日（木）～22日（土） 合同企業研究会

①所属：機械工学専攻／業種名：輸送用機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分の興味がある業種を中心に企業研究を行い、少しでも関心を持った企業説明会には参加するよう心がけました。また「自分のやりたいこと」と「会社が求めていること」をよく照らし合わせ会社を選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接では事前に提出したエントリーシートを参考に質問を受けるので、記入していることと自分の考えに一貫性を持たせることを意識して臨みました。緊張は当たり前ですが、率直な考えを中心に普段通りの受け答えを心がけることが大切だと思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

職場見学で働く方々への質問の場面になり、その場で質問が思い浮かばず思うように聞けなかったことで、気になっていること等、事前に整理して臨むことも大切です。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

活動期間は2月の約2週間で交通費・宿泊費は企業からの支給があり、自己負担はありませんでした。

◆後輩へのメッセージ

少しでも気になる企業があれば説明会や見学に参加してみるなど、就職活動はフットワークの軽さが大切だと感じました。あまり注目していなかった企業が突然候補に挙がる可能性もあります。視野を広げて納得のいくよう頑張ってみてください。

②所属：社会環境工学専攻／業種名：学術研究、専門・技術サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

内定先の会社を選んだ理由は、出会った社員全員が経営理念を意識していることが強く感じられ、それがとても魅力的だったからです。歴史ある会社なのですが、創業者の考えを守りつつ現代社会へ適応していて、とても素敵な会社だと思いました。そして、ここで自分も働いてみたいと思いました。

会社訪問や説明会、インターンシップを重ねていくと企業それぞれの色がみえてくると思います。その中で「自分はこの会社で働いてみたい」と思える会社を選ぶことが重要だと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

何を面接官に伝えたいかを予めはっきりさせておくことが重要です。また、自慢ばかりを話しても面接官には全く響かないので、一度第三者の立場になって自分の考えを見直してみてください。自分もそうでしたが、振り返るととても恥ずかしいことを言おうとしているかもしれません。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

自己分析がしっかりとできていなかった私は、一次面接でとても苦労しました。質問の意図とは全く異なる回答をしてしまったりしていました。

まずは自分のことをよく知り、そして考えをしっかりとまとめておくことが重要だと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

活動期間：1月～3月の3ヵ月間

交通費・宿泊費：企業に支給して頂いた

◆後輩へのメッセージ

最終的に職種を絞る際、なぜ自分はここにしたのであるか、本当にここでよかったのだろうかと思ってしまうように、インターンシップはなるべく違う業種・職種で複数回行ったほうが良いと思います。もちろんインターンシップがすべてではないですが、とてもいい経験になると思います。

採用内定者の声

③所属：電気電子工学専攻／業種名：建設業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分が学んできたことを生かせる企業か、社会貢献度が高いかを重視していました。そこで働くイメージを得るために会社見学では社員・OBの方々からお話を伺い、働きたい業種を絞りました。特にOBの方々から聞く話はとても参考になりました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

どのような質問が来ても落ち着いて答えることを心掛け、無言の時間を極力減らしました。暗記は応用が利かないので、普段の練習から話の流れを覚え、自分の言葉で伝えることを心掛けてください。面接を受けながら企業の特徴、同業他社との違いに関する質問が重要だと感じました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

学部3年、修士1年の夏休みにインターンシップに参加しなかったことです。就職活動時期が迫るにつれ、スタートが遅れたことを実感しました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：2月から3月

金額：10万円

◆後輩へのメッセージ

学部3年生、修士1年生の皆さんには、早めのインターンの参加をお勧めします。インターンに参加し、行きたい企業を早めに決めることで、就活の準備を効率よく進めることができますと思います。就活中は意外とお金がかかるのでそちらの準備もしておいてください。後悔の無いよう就職活動がんばってください。

④所属：情報システム工学科／業種名：情報通信業

◆会社選びや選考で意識したことは？

HPや社内レイアウト、ルール等、業務内容がダサいところは入りたくなかった。技術面で頭一つ抜けているところ、社風が自分に合っているところを選んだ。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自分の分野でどんな質問が来ても答えられるという自信が持てるくらいの知識を付けることや明るく楽しく話すことが大切だと思う。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

受かるだろうと気を抜いてしまい、面接した会社のリサーチを怠ってしまって落ちたこと。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

3年次の6月に就活イベントに参加し、8月から2ヶ月ほどインターンに参加した。選考は11月頃から始まり1月に内定をもらったのでトータル8ヶ月ほどかかった。金額は企業が負担してくれたためほとんどかかっていない。

◆後輩へのメッセージ

勉強を怠らず、専門分野の知識をしっかり付けていれば困ることはないと思う。面接ではとにかく明るく楽しく話すのが良いと思う。



⑤所属：バイオ環境化学専攻／業種名：小売業

◆会社選びや選考で意識したことは？

3月になるまで何をやりたいか決まっていませんでした。そのため、大きな企業説明会に参加し、様々な業種の説明を聞きました。結局「やりたいこと」は分からないまま就活は終わりましたが、「やりがい」を持続できそうな企業選びを行いました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自己分析が大事です。具体的にいうと、今までやってきたことで自分は何のために、何を感じたか、何を得たのかをはっきりさせるだけで十分でした。後はその企業に入った後何をしたいか想像しました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

エントリーシートを書くのがとにかく大変で、何社も諦めてしまいました。

慣れないことばかりで体調を崩してしまいました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

3月から就活を始めて、かかった期間は約2ヶ月でした。一番早く内定がでたところ（推薦なし）で4月の上旬でした。東京の友達に間借りしていたので、かかったのは交通費と食費で約10万円でした。

◆後輩へのメッセージ

就活は今後の人生を決める大事な期間です。自分と向き合う時間が多くとても辛かったです。もう一度やりたいとは思いません。そのため、この期間にしっかり将来の自分を想像して、諦めないで頑張ってください。

⑥所属：マテリアル工学専攻／業種名：輸送用機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びでは自分が働きたいと思う業界かつその中でも今後需要が安定していると思われる企業を選びました。また、説明会やインターンシップに参加し、企業の雰囲気や自分に合っているかを意識しました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

質問に対して的確に返答することを心掛けて面接を受けました。

具体的な意見（就きたい業種、ビジョン）を持っていると印象が良いと感じました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

3月になってからES、履歴書を書き始めたことです。夏ごろから書き始めていれば、より良いES、履歴書が余裕をもって書けたと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

インターンシップなどを含めると1月から3月末までかかりました。

金額は約25万円かかりました。

◆後輩へのメッセージ

企業研究は早期から取り組むべきです。私は入りたい業界が早くから決まっていたため、企業選びに苦労しませんでした。多くの企業から数社を選ぶことは非常に大変です。少しずつでもいいので今すぐ始めるべきです。



就職支援室から学生・保護者の皆様へ

就職支援室長 中村 大(地球環境工学科 准教授)

■4年生の就職内定率や求人倍率はどうでしょうか？

民間機関の調査によると、来春2020年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の求人倍率（求人総数／民間企業就職希望者数）は1.83倍と分析されており、前年の1.88倍より0.05ポイント下落しています。8年ぶりに低下しましたが依然として高水準を維持し、求人数で見ると学生の間企業就職希望者数44.0万人に対し、全国の民間企業の求人総数は80.5万人と、就活生にとって有利な売り手市場が続きます。したがって、昨年度に引き続き、本学学部生の就職内定率も100%を予想しています。

■北見工大の就職支援の体制を教えてください。

各学科に就職担当教員及び就職支援室員がおり、個別面談や就職相談、企業への推薦などを通じて、学生が最善の就職活動が行えるよう支援しています。また、就職担当教員や就職支援室員、学生支援室の就職支援担当職員に加え、北見市のハローワークやジョブカフェ職員など専門家による就職相談・支援も行っています。このような就職支援体制は学部改組後に入学した、2学科・8コース制で学んでいる学生に対しても継続していきます。是非、有効に活用してください。

■本学ではインターンシップを単位化していますが、インターンシップの意義や就職活動に与える影響についてはどうでしょうか？

インターンシップは、企業で実際に働くことを疑似体験でき、その企業で働いている人々と直接触れ合うことができる貴重な機会です。業界・職種研究になるだけでなく、仕事内容や社風などの実情も知ることができ、就職後の自分をイメージするのにも有効です。また、インターンシップを通して体験したことや感じたことは、就職活動で『志望動機』を具体化させる際に、大きな助けになるでしょう。最近では採用活動の一環と捉えている企業も多いようです。是非、参加してみてください。

■大手企業や中小企業、民間企業や公務員、北海道の企業か道外か…など、同じ業種の企業でも選択のポイントは様々ですが、学生にぜひ考えてほしいポイントはありますか？

様々な価値観があるため、一言で答えることは出来ませんが、『自分の価値観や適性が企業とマッチしているか』は、仕事を選ぶ上で重要なポイントだと思います。みなさんそれぞれの人生設計に大きく関わることで、自分の将来を十分にイメージして、就職先を選択して欲しいと思います。ただし、実際にその企業に入り、その業界で働いてみなければ、『楽しさ』や『やりがい』が見えてこないことも多々あります。自分のやりたい仕事だけにこだわらず、広い視野と柔軟な思考を持って仕事を選んでみてください。

■現3年生・M1学生の、就職活動に向けたアドバイスや気をつけなければならないポイントを教えてください。

企業は、積極性とコミュニケーション能力を併せ持った学生を求めています。このため、就職活動の面接では『志望動機を自分の言葉でしっかりと表現できること』が重要です。自己分析を行い、履歴書や面接で『自分』をどのように表現するか、しっかり考えてみてください。また、コミュニケーション能力は様々な人との会話で少しずつ向上していく能力ですので、日頃から努力を心掛けてください。さらに、自分が志望する企業の情報を、各種のデータベースや先輩からのアドバイス、企業説明会などで十分に集め、『企業研究』をしっかり行ってください。

<<保護者の皆様へ>>

就職活動を行うお子様は、大学での研究生活と就職活動を両立しなければならず、この時期は非常にストレスのかかる状況となります。本学では私ども就職支援室と学生支援室職員が連携し、適切に対応してまいります。保護者の皆様におかれましても、就職活動に関する相談をお子様から受けた際には、当人としっかり向き合い、よく話を聞いてあげてください。保護者の発言は就職活動に大きな影響を与えるようです。人生の先輩として適切なアドバイスをし、必要に応じてお子様の背中を少し押してあげて欲しいと思います。

安心の学生生活を送れるように

地球環境工学科 3年 藤原 玲司

北見工業大学では学生が学校の先生や親、友達などに相談できない悩みを抱えているときに、ピア・サポートが助けになります。学生という同じ立場の仲間と相談することができるので、ピア (peer : 仲間) ・サポートと呼ばれています。ピア・サポートではピア・サポーターと呼ばれる学生たちによって運営されています。ピア・サポーターは全員専門のカウンセラーから指導を受けているため、安心して相談してください。悩みを打ち明けるだけでも案外楽になるものです。もし学生生活で何か困ったことや行き詰まった時には一人で抱え込まず一度、図書館内にあるピア・サポートルームを訪れてみてください。ピア・サポーターがいつでも親身に相談に乗ります。ピア・サポーターにも直接話しにくい悩みや相談がある時や、ピア・サポーターが不在の時にはピア・サポートルーム前に設置している“俺とお前の人生相談”の紙に相談内容を書いて横のポストに投函して頂ければ、ピア・サポーターがお答えします。匿名で相談することができるので気軽にご利用ください。他にも履修登録の相談や学習に関する相談、サークルの紹介など力になれることがあればなんでもお手伝いいたします。また、ピア・サポートでは無料で飲み物を提供するピア・カフェという活動もピア・サポートルームで行っています。飲み物を飲みながら、ピア・サポーターだけでなく、いろいろな学年の生徒と交流できますので、暇な時にお話ししにくるだけでも大丈夫です。飲み物を用意して待っています。

最後に、現在ピア・サポートでは学部1年生～3年生の学生ピア・サポーターを募集しています。専門のカウンセラーから指導を受けることができるので経験がなくても大丈夫です。また、サークル活動などの掛け持ちもできるので、興味がある方は是非一度お越しください。



留学・研修体験記

ドイツ アシャフエンブルク応用科学大学

マテリアル工学科4年 宇賀神

舞

私はドイツのアシャフエンブルク応用科学大学に7か月間交換留学をしました。アシャフエンブルクは、フランクフルトから電車で1時間弱にある静かで緑が多くて落ち着いた街で、どこか北見を思わせるところがあります。決して大きい都市ではありませんが、大きなショッピングセンターを中心に色々な国の人がたくさん行き交い、多言語のことばが飛び交うそんな素敵な街です。



約半年という短い期間ではありましたが、自分を見つめなおし考える有意義な時間であったと確信しています。

約半年間、私は現地の留学生として大学に通いました。大学では工学部生として、留学生のためのドイツ語をはじめ、ロボット工学、エネルギー制御学、システム創造学、異文化理解、経済学の講義を取りました。が、どの講義も英語でかつ専門的知識を学ぶため講義を理解するのに苦労しました。私は、工学部でも、物理化学を主に学んでいたため、すべての講義に予備知識が全くない状況からのスタートで、また、日本では座学がほとんどですが、向こうでは座学半分、ディスカッション半分なので講義の内容を理解し、さらに自分の考えを発表するのが同時進行で私は最後まで本当に大変でした。



周りについていくのに必死でやりきれない中でも、気づいたことがあります。それは、どの講義でも自分の意見を述べるとき「なぜそう思うか」と聞かれることが多いことです。明らかにわかっているだろうと思われることに対しても「なぜ」を問われ、私は自分の意見をうまく伝えることができませんでした。その理由として、英語力不足もありますが、今までなんとなく理解することが多かったからだと思います。自分の中でなんとなく理解し自分の中だけで完結する、思い込みが多いことに気づかされました。そこで、「なぜ」を問うことを意識した結果、自分の中の考えが整理され、また違った考え方や見方を発見することができ、柔軟な考えができるようになったと思います。

研究室に配属され、研究をはじめた今、「なぜ」を追求していくことが非常に重要であると実感しています。今後これから、「なぜ」を問いながら研究を進めることで研究の質を高め、自分の研究でより良い結果が得られるように頑張っていきたいと思います。

※アシャフエンブルク応用科学大学は、アシャフエンブルク工科大学に名称変更となりました。

異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

◎短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集時期は大学によって異なりますので、国際交流センターに問い合わせください。

- ・中 国：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・韓 国：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校、昌原大学校
- ・モンゴル：モンゴル科学技術大学
- ・台湾：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・フィンランド：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ大学
- ・ポーランド：クラクフ工業大学、アダム・ミツキエヴィチ大学
- ・バングラデシュ：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学、ラジャヒ工科大学
- ・アメリカ：アラスカ大学フェアバンクス校
- ・パナマ：パナマ工科大学
- ・ペルー：ラモリーナ国立農業大学
- ・ドイツ：アシャッフエンブルク工科大学



◎語学研修について

夏休み、春休み期間中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」の1単位、大学院生は「国際理解」の2単位が付与されます。

平成30年度実施プログラム

- ・ドイツ語語学研修：
アシャッフエンブルク応用科学大学（ドイツ）
- ・英語語学研修：シドニー大学（オーストラリア）
- ・中国語語学研修：中国医薬大学（台湾）

令和元年度実施プログラム（※は実施予定）

- ・英語語学研修※：シドニー大学（オーストラリア）
- ・中国語語学研修※：中国医薬大学（台湾）
- ・英語語学研修：
ウエスタンワシントン大学（アメリカ）

◎その他の交流研修

夏休み、春休み期間中の10日間～2週間ほどの短期研修で、海外の文化やライフスタイルを短期間で体験することが出来ます。一部、日本の他大学との共同研修もあるため、国内外の学生と触れ合えます。

※単位付与が無い場合もあります。

平成30年度実施

- ・北京化工大学（中国）

令和元年度実施

- ・慶尚大学校（韓国）本学と隔年で実施
- ・勤益科技大学（台湾）



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」
(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

新任教員紹介

応用化学系

助教 陽 川 憲

2018年11月、応用化学系（旧マテリアル）に着任しました陽川憲です。オホーツク農林水産工学連携研究推進センターに所属しています。植物生理学・農学を専門とした研究を行なっています。学生の頃から興味が多く、卒論では植物採集に出かけ植物標本に触れ、修論では視神経細胞モデルを用いた機械学習による画像処理、さらに博士課程は狂牛病タンパク質の生化学について研究しました。博士号取得後はドイツ・ボン大学にて、植物の研究を新たにスタートさせました。学位を取得した大学は全て異なります。こんなバックグラウンドのせいなのか、研究領域の違いにこだわりや偏見が全くありません。むしろ文理問わずに、様々な分野の方のお話を聞き、交流することが何よりも好きです。

これまで多くの街に住みましたが、なかでも北見の街の美しさには驚いています。今年初めての夏は、樹木や雑草ですら緑の鮮やかさに目がくらむほどでした。これは北見の空気が清浄だからなのか、それとも植物の葉の構造に本州となにか差があるのかなどと考えながら常呂川沿いを散歩しています。研究に関連して、大学の敷地の圃場を利用して作物を栽培していますが、周囲の雑草ですら本州では見かけたことのないようなものばかりで、北見に来てから学生の頃のようによく図鑑を開くようになりました。北見の人々は少しでも気候が良くなると庭先でバーベキューを楽しみ、屋外に出て散歩されることを好まれるようで、冬の寒さが厳しい反面、とても自然の変化に対する感受性が高いと思います。

2019年前期から一年生向けのドイツ語も担当しています。ポスドクとしてドイツに6年過ごし、研究と語学の面で楽しくも辛かった経験など、講義を通して学生さんに紹介しています。広くて多様な世の中へ目を向けるきっかけになれば、と心より祈っております。研究室では様々な植物を育成しています。雑談など大歓迎です。どうぞ宜しくお願いいたします。

教員紹介



研究ミーティング中に学生さんより誕生日ケーキのサプライズ



圃場でリラックス中のコガネムシ

新任教員紹介

情報通信系

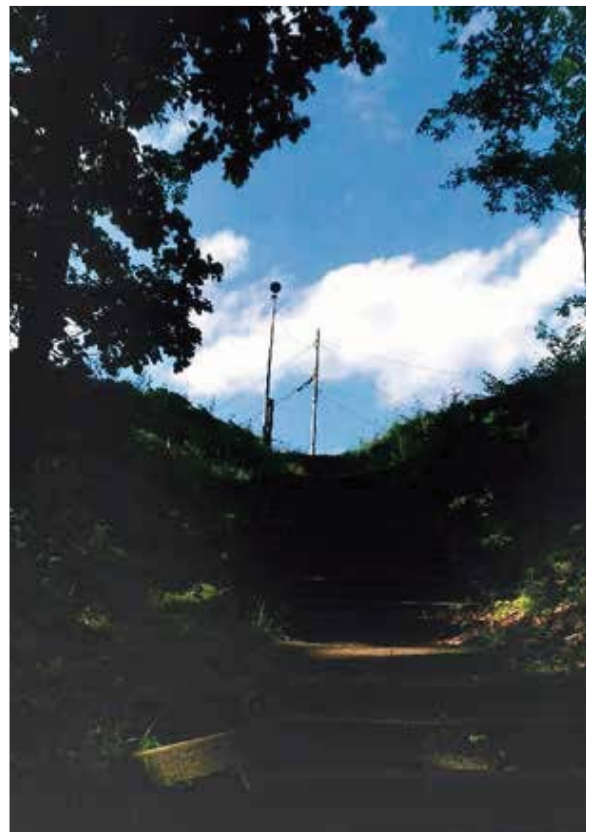
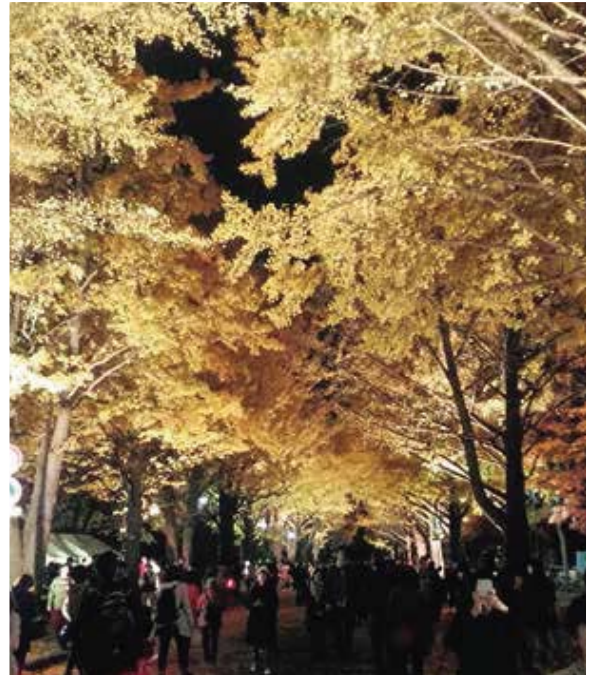
助教 馬場 智之

今年度四月より本学に着任致しました、馬場智之と申します。情報通信系に所属しながら、情報処理センターの業務にも携わらせて頂きます。北海道大学で学位・博士(理学)を取得しており、専門分野は原子核物理学です。数値計算を駆使して、原子核の構造を解明する研究を進めています。これまでは基礎研究が中心でしたが、本学に着任した機会を活かして今後は原子核の工学・医療への応用にも目を向けて、皆様と協力しながら研究を進めていくことができれば、と考えております。

私は生まれも育ちも北海道ですが、本学に着任するまで北見を訪れたことはありませんでした。春から夏まで半年過ごした印象として、北見は非常に過ごしやすと感じております。「まだ北見の冬を経験していないからそんな悠長な事が言えるんだ」という声も頂いており、少しでも在任中の厳しい寒さが和らいでくれることを祈っている次第です。

私の出身校である北海道大学は豊かな自然に恵まれており、紅葉した銀杏並木(写真上)は毎年多くの観光客で賑わっています。また、大学構内でツルやキツネ、リスなどを見かけることが度々ありました。“大学構内でこれらの生き物を見ることができるのは北海道大学くらいだろう”と思っていましたが、先日、本学の生協食堂の横をリスが走り抜けていくのを目撃しました。また別の日にはキツネの存在も確認しており、北見工業大学もまた自然に恵まれた環境であることを実感するとともに、北海道“の”大学の特徴だったのかと思い直しました。大学周辺に限らず北見市は、少し自転車で走って中心部から離れると雄大な自然(写真下)が広がっており、週末のサイクリングが楽しみになりつつあります。まもなく冬を迎えてしまいましたが、綺麗な景色等をご存知でしたら教えて頂けると幸いです。

まだまだ未熟者ではありますが、研究・教育・学務等お力になれるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。



トピックス



第57回 北見工業大学大学祭

日時 令和元年6月22日(土)・23日(日)

テーマ **「協力」**



◆ステージ企画

軽音楽部学祭ライブ、ダンス同好会発表会、吹奏楽ステージ、教員音楽クラブ、ACE アカペラライブ、薄荷童子、WHY@DOLL ステージ（環境省共催）、奇術部、ビンゴ大会



◆ステージ外企画

鉄道模型展示会、情報処理技術研究会作品展示会、DDI部誌販売会、模型展示会、写真部校内展示～夏の巻～、プラネタリウムと天文についての展示、競技麻雀大会、文化サークル合同展示会、イラスト・立体物展示、図書館ブックリユース、マジックブース、しおり・ブックカバー作り、ピア café、クライミング体験、研究室公開、スマブラ大会、ソフトボール大会、3on3、フットサル大会、Re-Style FES! in 北見（環境省共催）





6月に開催した工大祭で、環境省「環境とエンターテインメントの祭典Re-Style FES！」と共催し、リユース食器の使用やRe-Styleサポーター「北海道出身ガールズユニットWHY@DOLL」のステージイベントなど、資源の大切さや3Rへの理解・共感を高める取り組みを実施しました。

北見ぼんち祭り舞踊パレードに参加

北見市の夏の恒例行事としてぼんち祭りが開催されます。祭りの一つとして市民がゆかた姿で中心街を練り歩く「舞踊パレード」に本学学生・教職員が団体となって参加しました。

パレード開催の7月19日（金）は、日中雨模様で実施が懸念されましたが、パレードスタートの18時30分には雨もあがり、鈴木学長を先頭に、本学学生・教職員総勢130人が揃いの北見工業大学の名入りの浴衣、Tシャツ姿で踊りに参加し、祭りに華を添えてきました。



トピックス

第66回北海道地区大学体育大会

第66回北海道地区体育大会が以下の日程により、北海道教育大学が当番大学となって実施されました。本学は分担大学として、留辺薬町弓道館において弓道競技を実施しました。本学の男子弓道部は、4年ぶりの優勝を目指し健闘しましたが、惜しくも準優勝となりました。

日程：令和元年6月30日（日）～7月21日（日）

総合成績 男子の部＝第7位（18大学中） 女子の部＝第12位（17大学中）

種目別成績 弓道（男子）＝準優勝
硬式野球部 ＝2回戦敗退
剣道（男子）＝第6位



第55回全国国立工業大学柔剣道大会

第55回全国国立工業大学柔剣道大会が以下の日程により、室蘭工業大学が当番大学となって実施されました。本学からは柔道部6人、剣道部8人の合計14人が参加しました。

日程：令和元年8月31日（土）

成績：柔道＝第5位 剣道＝第6位

総合優勝：九州工業大学



スキー部

こんにちは、スキー部です。私たちは現在10名で活動しております。活動は主に雪のある冬に行います。普段の練習は近場のスキー場ですが、たまに少し遠くの大きなスキー場にも行きます。

部員はスピードを競う競技スキーや滑りの綺麗さを競う基礎スキーの練習をしたり、ただ純粋にスキーを楽しんだりと様々です。しかし、部員が少ないためスキー場への移動は一緒に行くことが多いです。また、夏は工大の研究室にあるスキーシミュレーションをお借りしてイメージトレーニングすることもあります。

絶賛部員募集中です！初心者も経験者も大歓迎ですので少しでも興味があつたら是非お気軽にご連絡ください。一緒に滑りましょう！



柔道部

柔道部です。私たちは現在15名ほどで活動しています。週に二回、火曜日と木曜日の六時半から七時半までの練習をしています。

基本的な練習としては技の打ち込み、寝技、立ち技乱取り、筋力トレーニングなどを行なっています。年に一度全国の国立工業大学が集結して行われる「六工業大学柔剣道大会」に出場しています。

初心者の方にも丁寧な指導を行っていますので体を鍛えたい方や初心者から経験者まで大歓迎です。是非武道場にお越しください。



軽音楽部

こんにちは軽音楽部です。軽音楽部は現在部員70人ほどで活動しています。ライブの活動は年に5回ライブを行っています。その他としては週に1度音楽室での部会とそれぞれのライブに向けたバンド練習などを行っています。人数が多いため、それぞれのライブで趣味の合うメンバーを募りバンドを組むことが多いです。初心者も多いのでとても入りやすいと思います。ですので、興味のある方は毎週土曜日12時30分より音楽室で部会を行っているので、ぜひお越しください。



囲碁・将棋部

どうも、皆さん。こんにちは。囲碁・将棋部です。囲碁・将棋部は部員7名で活動しています。皆さんは囲碁・将棋部と聞いて「堅苦しうだなあ。初心者だけどいいのかなあ。」と想ったりしていませんか？ですが、私たちの部活はそのようなことは全くありません。

基本的には楽しく会話をする場として扱っています。そのため、囲碁や将棋以外にも、トランプ、チェス、花札、麻雀などがあります。このような部活のため、部員以外の方でも遠慮なく来てもらい何かゲームをしながら会話は楽しんでいます。

なので、囲碁や将棋ができないけど、ほかのはやってみたい方や話すのが好きな方は遠慮なく来てください。

※活動日時、場所は月・水の18時から大学会館二階和室です。



◎ロゴマーク入り北見工業大学グッズのご紹介

「そだねー」関連グッズを含む、オリジナルグッズは引き続き購買店舗にてお求めいただけます。
革製品も好評を頂いております。記念におひとついかがでしょうか。



ペンケース



名刺入れ



小銭入れ



オリジナルネクタイ

◎名産品のご案内

大学生協が自信を持ってお届けする
産地こだわり『名産品』大好評頂いております！
各地自慢の『名産品』を送料無料で全国配送致します。
お申し込みはオンライン・FAX・購買店舗店頭でも承ります。

9月10月

秋の味覚（北海道産のじゃがいも）

11月12月

ウインターフーズ（お歳暮やおせちとして人気）

3月4月

お祝いギフト（入学祝いのお返しに人気）

4月5月6月

アスパラ（北海道産のアスパラ）

6月7月8月

サマーフーズ・トウモロコシ（夕張メロンや北海道産のトウモロコシ）



大学生協の
名産品カタログ

生協購買部へご連絡頂きますと、年4回名産品のご案内をお送りしております。

北見工大生協のホームページでもご覧になることができます。

*北見工大生協の組合員とその家族だけがご利用頂けます。

◎貸衣装のご案内

2017年は全道で1,802名の方が大学生協にてお申込みいただきました。お支度会場が卒業式会場で便利なこと、ヘアアレンジや記念撮影などのセットが便利でお得なこと、みんなと一緒に行動できる安心感等が人気の秘密です。

*12月のご予約会は12月2日（月）3日（火）の2日間ですので、生協へご来店下さい。



貸衣装について詳しくは
こちらを!!

お問い合わせ

北見工業大学生協生活協同組合 購買部

0157-24-7297 担当 田村

寒さ到来!!

今年も日々寒さが厳しくなってきました。この時期は特に気候の変化や生活環境の変化で体調を崩される学生さんが多い季節です。

また、寒さによる水回りの凍結事故多発期間になります。凍結事故原因は水抜きしていない、または水抜き不完全によるものです。気候が安定していない時期だからこそその油断が凍結事故につながります。工大生協では凍結事故予防活動として不凍液無料配付をして学生さんへ注意喚起を行っています。しかし、毎年件数は減少傾向にありますが、2018年4月～2019年3月までの間に凍結事故は14件発生しています。過去には100万円を超える請求金額が発生した事故もありました。

学生総合共済は、大学生協だからできる少ない掛金+保険料で、学生生活の様々なリスクの備えた保障内容で学生さんをサポートいたします。詳しい内容はお気軽に生協サービスカウンターまでお問い合わせください。



「水抜き」5原則

- ①最低気温が-4℃以下のときは必ず水抜き
- ②最高気温が氷点下のときは必ず水抜き
- ③長期間、留守にするときは必ず水抜き
- ④日中に冷え込みそうなら外出前に水抜き
- ⑤帰りが遅くなりそうときは外出前に水抜き

【大切なお知らせ】

生協に加入していますか？

北見工大生協は大学生の生活を多方面からサポートしようと考えて運営しています。今年入学された北見工大生の生協加入率は97%です。ご入学されたほとんどの学生さんに加入して頂き、いろいろな還元を受けていますので是非加入して生協をご利用ください。(お預かりした出資金は大学卒業時に全額返還いたします)

また、大学の課外授業やインターシップへ参加するときは生命共済などの保険と賠償保険加入が必須とされています。生協では大学生活(国内外24時間)の様々なリスクをカバーし安心した学生生活を送るための保障制度として学生総合共済加入をお勧めしています。学生総合共済は「学生どうしのたすけあいの



制度」で病気・ケガなどに対する保障です。昨年、工大生協では給付件数48件、給付金額6,960,000円で、多くの学生さんの経済的負担を軽減する役割を果たしております。大学内の生協に窓口があるので学生さんにも加入・給付手続きが簡単にできます。その他いろいろなご相談やご質問があれば生協にいつでもご来店ください。

【2019年度加入実績：生協加入率 97% 生命共済加入率81%】

北見工業大学生協同組合 電話番号：0157-24-5581 F A X：0157-24-6968

E-mail:kit-hq@hokkaido.seikyounet.jp

北見工大生協ホームページ <https://www.hokkaido.seikyounet.jp/kit/>



スマホはQRコードから
北見工大生協ホームページ

勉強の悩みは先輩に…ラーニングアドバイザー活動中!

図書館では、勉強についての困りごとの相談を受けけるため、「学習相談デスク」を設置し、大学院生を「ラーニングアドバイザー」として採用しています。



今年は、4月23日から佐々木 亮輔さん（機械M1）、上野 恭生さん（電気電子M1）、今井 麻由さん（マテリアルM1）の3人（写真左から順）が週替わりで活動しており、通常は毎週火曜日18時～20時まで、図書館コミュニケーションホール新聞コーナー横（玄関から入って左側）に「学習相談デスク」を設置し、待機しています。

これまでの相談内容としては、

- ・演習問題の疑問点
- ・TOEICの勉強方法
- ・日本語の読み方
- ・実験レポートの課題について
- ・今後の進路相談

…などなど、様々な悩み・困りごとを抱えた学生が来ております。

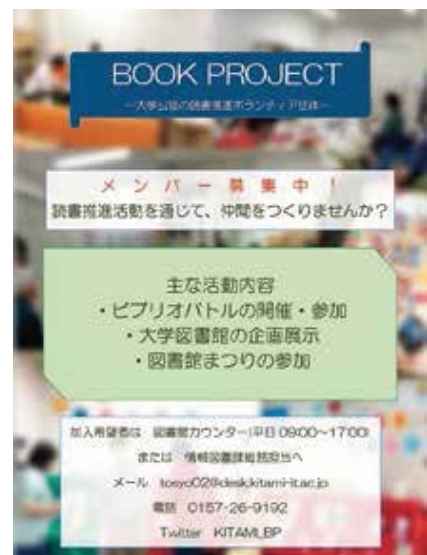
学部1,2年生をメインターゲットにしていますが、他学年の学生も相談に来ておりますので、勉強内容に質問・疑問がある方、勉強方法や進路に悩みのある方は、一人で悩まず、ぜひご利用ください。予約も不要です！先輩からの心強いアドバイスが聞けるはずですよ。

夏季休業明けは、10月8日から活動を再開します。皆さんのお越しをお待ちしています！

BOOK PROJECT 新メンバー募集中!

BOOK PROJECTは利用者の読書推進を目的とした学生のボランティア団体です。図書館の企画展示を計画や、北見市立図書館のイベントへの協力、ビブリオバトルの地区予選主催など、読書や図書館に関する様々な活動を行っています。

新しいメンバーを募集していますので、加入を希望する学生の方は、北見工業大学図書館のカウンターへお越しください！



学生相談室から

～カウンセリングのご案内～

北見工業大学には、学生相談室があります。

みなさんが学生生活を送るなかで出会う、様々なことについて相談したり、話し合ったりできるところです。

学業や進路、対人関係や性格、心の健康についてなど、心の問題の専門家であるカウンセラー（臨床心理士等）が解決のお手伝いをします。

カウンセラーと話してみたいという方は、以下の担当へお気軽に連絡してください。

【担当】学務課学生支援室学生支援担当

TEL：0157-26-9183

E-mail：gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

【相談実施日】（原則、予約制です）

	月	火	木	金
時間	13:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00
担当	白川先生	中野先生	中野先生	白川先生

ストレスを上手に乗り越えるために



学生相談室カウンセラー 白川 純子

大学は10月から後期授業が始まりましたが、皆さん前期はどう過ごせましたか？初めての一人暮らしをし始めた人、テストや研究で寝る間も惜しんで頑張った人、就職活動で忙しかった人など、それぞれ状況が違って、それぞれの大変さがあったと思います。

人は誰もが、何らかのストレスにさらされながら生活しています。適度なストレスは、成長の糧となることもありますが、過度なストレスが長期間続くと生命に危険をもたらす事態を招きかねません。様々なストレスは、うつ病をはじめとする精神疾患や、脳や心臓、種々の癌など大きな身体の病気にもつながることが広く知られるようになりました。

残念ながら、大学生、大学院生の年齢である18歳から25歳くらいの青年の死亡原因の第1位は「自殺」です。自殺の背景には、それぞれの理由があると思われそうですが、強いストレス状況に置かれていたことは共通しているでしょう。自分らしく生きるためにも、自分なりのストレスとつきあう方法を見つけることは重要です。自分で対処するといっても、もしそれが、我慢というひたすら自分の欲求を抑え込むような方法だと、ストレスはかえって増大します。また、落ち込みや不安が強いと、自分のおかれている状況を正確に判断する能力も落ちますので、苦しい状況を余計に長引かせてしまうかもしれません。

やはり誰かに助けを求め、人に相談してみることで問題を解決するヒントを得られる確率はぐんと上がります。他者から共感を得ることでストレスが軽くなることもあるでしょう。そして、その結果うまく困難を乗り越えることができれば、その経験は自分に自信を与えてくれ、次のステップへとつながっていきます。

学生相談室では、皆さんがそれぞれのストレスを上手に乗り越えていけるお手伝いをしたいと考えています。どうぞ、気軽に利用してください。

ピア・サポートルームへの招待



学生相談室カウンセラー 中野 武房

最近、「共生社会」という言葉をよく見聞します。

日本では、厚生労働省が音頭を取り、「地域共生社会」を作ることを提唱しています。そこでは、かつて我が国で強かった、地域の相互扶助や家族同士

の助け合いなど、地域・家庭・職場といった人々の生活の様々な場面において、支え合いの機能呼び覚まし、高齢化や人口減少が進む、地域・家庭・職場という人々の生活領域における支え合いの基盤を高めようとするものです。

一方、文部科学省は、「インクルーシブ教育システム」と銘打ち、人間の多様性の尊重などの強化、障がい者が精神的及び身体的な能力などを可能な限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とする社会づくりを目標として共生社会の重要性を上げています。

そもそも、「共生」という言葉は、生物学用語で“複数種の生物が相互関係を持ちながら同所的に生活する現象、すなわちともに生きること”を表現した言葉です。共生の仕方としては、次の四つに分けています。

- ①双利共生＝双方の生物種がこの関係で利益を得る場合
- ②片利共生＝片方のみが利益を得る場合
- ③片害共生＝片方のみが利益を被る場合
- ④寄生＝片方のみが利益を得、相手が害を被る場合

この中の、「双利共生」が社会学用語として、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加の在り方を、現在の「共生」として使われるようになりました。

北見工大でも、共生社会の在り方の一つとしてピア・サポート活動を取り入れています。北見工大とともに学ぶ学生同士が、お互いに支え、助け合う機会を作るための場として、図書館の一隅にあるピア・サポート室に、トレーニングを積んだ学生（ピアサポーター）が駐在し、仲間を求めたり、日ごろからお些細な生活上の困りごと、学習上の悩みや不安、何気ない話題を基に、憩いの基地としての場です。

廊下に「ピア・サポート活動中」の幟が出ている時は、ピアサポーターが詰めています。お互いが、配慮し、存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるように、ともに生きる場としての部屋です。

アメリカの心理学者・マズローは人間の欲求は、階層性をなし、下の階を満足すると次の階が満足される基板になり、最後に自己実現の欲求が満足されると述べています。すなわち、一番底に、生きるための生理的欲求、次に安全な生活を送りたいという安全・安心欲求、次に、仲間と一緒に感じられる場の所属欲求、次に、自分の存在を認めてくれる承認の欲求、それらが満たされると、夢や希望を求めて動く、自己実現の欲求が生じると言います。

ピア・サポートルームはそれらの欲求を満たしてくれる場です。ぜひ、一度足を運んでみて下さい。温かいコーヒートともに、お待ちしております。

2019	10月	1日(火)	後期授業開始、秋季入学式
		10日(木)	消防訓練
		16日(水)	月曜日授業振替
11月		7日(木)	月曜日授業振替
		29日(金)	休講 推薦入学試験
12月		26日(木)～1月6日(月)	冬季休業日
2020	1月	7日(火)～1月10日(金)	集中講義期間
		14日(火)	金曜日授業振替
		17日(金)	大学入試センター試験準備
		18日(土)～1月19日(日)	休講 大学入試センター試験
	2月	5日(水)	金曜日授業振替
		10日(月)～2月18日(火)	後期定期試験(卒業研究審査を含む)
		19日(水)～3月31日(火)	学年末休業日
	3月	12日(木)	後期日程入学試験
		19日(木)	学位記授与式



令和元年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

地域未来デザイン工学科 佐藤 満 弘 准教授

地域未来デザイン工学科 杉坂 純一郎 准教授

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp
(学務課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.88～) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/news_university/